

事業シート(令和5年度予算)

事業名	41400 救急医療対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	保健衛生費	根拠計画	過疎地域持続的発展計画			
			目	4	地域医療対策費					
担当課	市民保健部 医療課	内線	2802							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 市民が休日夜間に急病になった時に受診できる医療体制を整え、安心して暮らせるようにする。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 休日診療所の開設(日・祝・年末年始、医科及び歯科) 在宅当番医制・病院群輪番制病院(久美愛厚生病院、飛騨市民病院)への運営費の補助 救命救急センター(高山赤十字病院)への運営費等の助成 24時間電話医療相談の実施や救急早見表の配布などによる適正な救急医療受診の啓発
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
「安心して医療を受けられる環境が整っている」と感じている市民の割合	63.7		↗

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		101,817	98,024	99,781			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(休日診療所使用料、保健衛生費受託事業収入、福祉健康基金繰入等)	35,274	27,559	35,732			
一般財源		66,543	70,465	64,049			
個票枝番	主な事業内容						
	休日診療所の運営	16,700	14,190	15,330			
	24時間電話医療相談	3,000	1,782	2,340			
	在宅当番医制・病院群輪番制病院運営費助成	41,977	41,977	41,977			
	救命救急センター運営費等助成	40,000	40,000	40,000			
◎ 1	救急安心センター運営負担金						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		102,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
102,676	100,028	100,028	247	
34,060	35,083	35,083	△ 649	
68,616	64,945	64,945	896	
査定額	説明			
15,290				
1,620				
42,149				
40,000				
835				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 休日診療所開設状況 <ul style="list-style-type: none"> 医科 利用者数 436人 歯科 利用者数 108人 救急医療機関(二次・三次)運営に対する助成 24時間電話医療相談の相談件数 1,427件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 発熱者専用の診察室の準備や、その動線を分ける等の対策の継続により、休日診療所における安心・安全な診療体制を確保できた。 24時間電話医療相談事業の継続により、市民の健康不安の解消を支援し、救急医療の適正利用の普及啓発を図ることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の感染動向を注視しながら、市民が安心して受診できるよう、休日診療所の適切な感染予防対策を継続する。 救急医療施設の運営支援については、長引く感染対策による影響や、国や県からの支援状況も整理し、実態に応じた支援を行う。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	市民が安心して受診できる救急医療体制の構築に必要な経費を計上
---------------------	--------------------------------

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査 インフルエンザ及び新型コロナウイルス感染症の流行期における休日診療所の体制は別途検討することし、予算化を見送り
-------------------	--

市長査定 の考え方	財務部査定のとおり
--------------	-----------

事業シート(令和5年度予算)

事業名	41400 救急医療対策事業	区分	<input type="checkbox"/> R4新規	<input checked="" type="checkbox"/> R5新規	会計	一般会計	衛生費	担当課	医療課		
枝番・内容	1 救急安心センター(＃7119:救急電話相談)事業		<input type="checkbox"/> R4拡充	<input type="checkbox"/> R5拡充		款	4			衛生費	
			<input type="checkbox"/> その他重要事業	項		1	保健衛生費			内線	2802
			<input type="checkbox"/>	目		4	地域医療対策費			作成年月	R5.2

事業の目的・概要(Plan)

目的	・救急車及び救急医療機関の適正利用を図り、市民の安心安全な生活を守る	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・住民が急な病気やけがをした時に、救急車を呼ぶべきか、すぐに医療機関へ受診すべきか迷った際の電話による相談窓口 ・県が設置するコールセンターにおいて、医師等の専門家が緊急性を判断し、応急手当の方法等適切なアドバイスを行う ・緊急性が高い場合、救急車の出勤へ繋げ、緊急性が低い場合、適切な医療機関を案内 ・県では令和5年度中に県内全市町村の導入を目指している(国は全国展開を推進中) ・＃7119の開始(10月予定)に伴い、高山地域救急病院案内(みなきゆうきゆう)は終了
----	------------------------------------	----	--

[参考] R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)

R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R5予算査定(Action) (千円)

査定額	当初	835
主な経費	・県負担金	
対前年度増減額(当初予算)		835

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	<ul style="list-style-type: none"> ・県へ負担金の納付 ・市民に対する事業案内、広報活動 ・市民の利用状況の情報収集(県より)
[スケジュール]	<ul style="list-style-type: none"> ・4月～ 事業の周知 ・10月～ ＃7119事業開始

事業シート(令和5年度予算)

事業名	41410 医療確保等支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	やさしく！～周りを敬うやさしさ～ 福祉・医療分野への情報通信技術・AIの導入を促します
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現		
			項	1	保健衛生費		根拠計画		過疎地域持続的発展計画		
			目	4	地域医療対策費						
担当課	市民保健部 医療課	内線	2802								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市民が良質で適正な医療サービスを受けることができるよう医療体制の確保と充実を図る。	概要	・市内中核病院の医学生から専門医等までに対する切れ目のない支援、就労・医療環境の整備、診療機能の維持等に対する助成
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
「安心して医療を受けられる環境が整っている」と感じている市民の割合	63.7		↗

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		226,840	182,296	178,980			
特定財源	国費()						
	県費(地域医療確保事業費補助金 1/2)	6,215	3,845	6,435			
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)						
一般財源		220,625	178,451	172,545			
個票枝番	主な事業内容						
	医学生実習事業補助金・臨床研修支援事業補助金	14,600	14,440	17,600			
	医師確保支援事業補助金・病院設備整備費補助金・院内保育事業運営等補助金	181,330	146,193	127,200			
	放射線治療の教育研究に対する助成・三次周産期医療機関の医師確保に対する助成	17,700	15,420	17,700			
	岐阜大学医学部「地域医療コース」修学に対する支援	6,000	4,200	9,600			
	医学生を対象としたガイダンスへの参加	3,700	644	4,140			
◎ 1	初期体験実習支援事業補助金・専攻医研修支援事業補助金・指導医業務支援事業補助金						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

		R5予算		実施計画額		179,400	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)				
196,174	189,530	190,030	11,050				
6,246	6,335	6,335	△ 100				
		4,000	4,000				
189,928	183,195	179,695	7,150				
査定額	説明						
20,350							
127,200							
17,700							
10,800							
4,070							
7,400							

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・市内中核病院の医師確保や医療機器整備等に対する助成 ・岐阜大学医学部「地域医療コース」在校生1名、新入生3名の修学資金を支援
評価等	・市民が安心して地域医療を受けられる環境整備に寄与した。 ・「地域医療コース」は将来の医師確保へ向けて効果期待できる施策であることから、今後より多くの学生への利用促進を図る。 ・長引く新型コロナウイルス感染症の影響により、研修医確保を目的としたガイダンスへの出展は昨年度に引き続き実施できなかった。
次年度以降の考え方(担当課)	・市内中核病院の医療体制の支援については、ヒアリング等を実施しながら、実態に応じた助成を行う。 ・将来の医師確保へ向けて、引き続き「地域医療コース」の新規入学生及び在校生の修学を支援する。 ・新型コロナウイルス感染症の感染動向を注視し、リモート等実施方法を工夫しながら医師確保対策事業を展開する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・医師等の育成・確保のための環境整備等、各種施策に必要な経費を計上
---------------------	-----------------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査 ・医師確保支援事業補助金及び病院設備整備費補助金については従前のおりとする
市長査定 の考え方	・岐阜大学医学部に対する初期体験実習支援事業補助金について必要な経費を計上

事業シート(令和5年度予算)

事業名	41410 医療確保等支援事業費	区分	<input type="checkbox"/> R4新規	<input type="checkbox"/> R5新規	会計	1	一般会計	担当課	医療課
枝番・内容	1 医師育成支援補助金(医学生から中堅までの継続育成)		<input type="checkbox"/> R4拡充	<input checked="" type="checkbox"/> R5拡充		款	4		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	保健衛生費	内線	2802
		<input type="checkbox"/>		目		4	地域医療対策費	作成年月	R5.2

事業の目的・概要(Plan)

目的	・市民が良質で適正な医療サービスを受けることができるよう、市内中核病院等が行う医師育成事業を支援する。	概要	・市内中核病院では常勤医師の安定確保が課題であり、市では各種補助金を交付して支援している。 ・若手医師が定着するよう、学生実習、初期臨床研修医の研修に補助金を交付している。 ・初期研修を終えると病院を離れる医師が多いため、その後の専攻医としての研修も新たに支援するもの。 ・研修を担当する指導医の業務も新たに支援することで、医学生から中堅医師まで連続性のある育成を支援する補助事業とするもの。
----	---	----	---

[参考] R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)

R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R5予算査定(Action) (千円)

査定額	当初	7,400
主な経費	・初期体験実習支援事業補助金	500千円
	・専攻医研修支援事業補助金	900千円
	・指導医業務支援事業補助金	6,000千円
対前年度増減額(当初予算)		7,400

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業実績]	
[評価等]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	
・4月:補助金申請受付、補助指令 ・3月まで:事業実施 ・3月末:実績報告受付、補助金交付	